

中小企業再生ファンド 「愛知中小企業再生 2 号ファンド」の組成について

名古屋銀行（頭取 築瀬 悠紀夫）は、愛知県内の中小企業の事業再生と地域経済活性化への取り組みの一環として、中小企業基盤整備機構、信用保証協会および愛知県内の金融機関と共同で平成 25 年 3 月 27 日に総額 20 億円の「愛知中小企業再生 2 号ファンド投資事業有限責任組合」（通称：「愛知中小企業再生 2 号ファンド」）を設立いたしました。当行は、ファンド総額 20 億円のうち 175 百万円を出資いたします。

当行はこれまでも、お取引先への円滑な資金供給や経営改善・事業再生につとめてまいりましたが、今後は「愛知中小企業再生 2 号ファンド」を活用した事業再生にも積極的に取り組んでまいります。

なお、本ファンドの運営は、株式会社リサ・パートナーズ（東京都 田中 敏明代表取締役社長）の連結子会社である株式会社愛知リバイタルが行いますが、地域の中小企業の事業再生に積極的に関与するため、同社に対して当行行員 1 名を派遣いたします。

1. 目的

愛知県を中心とした地域の中小企業の事業再生ならびに地域経済の活性化・雇用維持の実現を目指すものです。

2. 「愛知中小企業再生 2 号ファンド」の特長

- (1) 愛知県内の 18 金融機関、愛知県信用保証協会および名古屋市信用保証協会と株式会社愛知リバイタルが出資するとともに、中小企業基盤整備機構が公的資金として 10 億円（ファンド総額 20 億円の 50%）を出資する「官民一体型中小企業再生ファンド」です。
- (2) 「愛知中小企業再生 2 号ファンド」の運営にあたっては、愛知県中小企業再生支援協議会、中小企業基盤整備機構、信用保証協会、愛知県内の地域金融機関だけでなく、ファンド運営を担うリサ・パートナーズグループが、事業再生スキルやノウハウを全面的に提供し、官民協働で地域の中小企業の事業再生に取り組んでまいります。

3. 愛知中小企業再生2号ファンドの内容

ファンド総額	20億円
設 立 日	平成25年3月27日
ファンド運営	株式会社 愛知リバイタル (株式会社リサ・パートナーズの100%出資子会社)
投 資 手 法	債権買取・出資・融資・社債引受等
投 資 対 象	過剰債務により経営不振となっているものの、優良な経営資源を有する愛知県内の中小企業
出 資 者	<p><有限責任組合員></p> <p>名古屋銀行(175百万円)、愛知銀行、中京銀行、岡崎信用金庫、碧海信用金庫、瀬戸信用金庫、豊田信用金庫、蒲郡信用金庫、西尾信用金庫、豊橋信用金庫、いちい信用金庫、豊川信用金庫、知多信用金庫、愛知信用金庫、半田信用金庫、尾西信用金庫、中日信用金庫、東春信用金庫、</p> <p>愛知県信用保証協会、名古屋市信用保証協会、中小企業基盤整備機構</p> <p><無限責任組合員></p> <p>愛知リバイタル</p>

4. ファンドスキーム図

